

ホッとひといき 「ママだけの時間」



目次

- 2~3 平成23年度 事業方針・事業計画
- 4 NEWS福祉
- 5 ファミリーサポートセンター
地域包括支援センターだより
- 6 Vボラナビ ~ボランティアナビゲーション~
福祉レクリエーションボランティア講座の開催
- 7 新入職員紹介/心配ごと相談日
善意銀行だより/篠山市の福祉指標
- 8 情報ボックス
あとがき

忙しい子育て中のお母さんに、少しの間でも自由な時間を作ってあげたい…社協「子ども一時預かり事業」は、子育てを一段落した先輩ママのそんな思いが形になった事業です。事業初日のこの日はお手伝いしていただいたファミリーサポートセンター協力会員さんも、お迎えに来られたお母さんも笑顔でした。

～地域・行政との協働を実践し、“行動型社協”を目指します～

事業方針

- ①住民の生活課題に迅速に対応する組織へ
- ②地域福祉活動支援における専門性を発揮する組織へ
- ③多様な主体が参加・参画し、協働できる組織へ
- ④行政と対等な協働関係が築ける組織へ

事業計画

3月28日、第26回評議員会を開催し、平成23年度事業計画及び予算が原案どおり可決されました。今年度は、「緊急支援給付金事業」「福祉教育助成事業」「地域福祉推進計画策定事業」「子ども一時預かり事業」「住みよい地域づくり支援事業」「ホームヘルパー2級養成研修」「東部地域包括支援センターの受託」の新規事業に取り組みます。

法人組織体制の充実・強化

- ・日常業務を遂行する上で必要な知識技術を身につけるための、対人援助技術や地域福祉に関する研修を行います。
- ・役職員研修では、篠山市が姉妹都市提携を結ぶ計画をしている岐阜県高山市社協との交流視察を行い、住民主体のまちづくりに向けた考察を深めます。
- ・災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練において職員の初動体制、具体的な配置を徹底します。

ボランティア活動支援事業

- (1) **学習機会**
各分野のボランティア養成講座を開催し、新たなボランティア層の発掘とボランティア活動の促進をめざします。

- ① 福祉レクリエーションボランティア講座 (6月)
- ② 災害ボランティア養成講座 (9月)
- ③ 傾聴ボランティア養成講座 (11月)
- (2) **交流ネットワーク事業**
ボランティアグループ間だけの交流だけでなく、様々な福祉分野の団体等との交流や情報交換を行います。

「ボランティアフェスティバル(仮称)」(11月上旬予定)

(3) ボランティアセンター運営事業

ボランティア活動の情報収集と発信を行い、ボランティア登録や派遣により、ボランティア活動の普及を図ります。

集落等福祉活動事業

市内の12自治会を指定し、住民がふれあう交流の場づくりとして「ふれあい・いきいきサロン事業」を実施します。
ふれあい・いきいきサロン交流会 (3月)

給食サービス事業

ボランティア、民生委員児童委員の協力を得て、一人暮らし高齢者等を対象に、給食サービスを実施します。(実施日：毎週水曜日)



給食サービス

配食サービス受託事業

市内の障がい者福祉事業所に調理と配送業務を委託し、一人暮らし高齢者等を対象に、配食サービスを実施します。(実施日：毎週金曜日)

外出支援サービス受託事業

障がい者等の通院手段を確保するため、市内全域を対象とした外出支援サービス事業を実施します。

**生活福祉資金貸付事業
福島基金貸付事業
緊急支援給付金事業**

他の貸付制度が利用できない低所得世帯等を対象に、資金の貸し付けや給付を行います。

**福祉サービス利用援助事業
権利擁護支援事業**

判断能力に不安のある高齢者等が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、通帳の預かりサービスを行います。判断能力が低下した利用者には、成年後見制度の利用を支援します。

介護機器用品貸出事業

在宅介護を必要とする方を対象に、車いすや電動ベッド等の介護機器の貸し出しを行います。

ホームヘルパー養成研修事業

介護サービス従事者を養成し、市内での安定した福祉サービスの供給体制の確立に寄与するため、ホームヘルパー養成研修(2級課程・通学)事業を実施します。

手話・点訳奉仕員 養成受託事業

聴覚障がい者や視覚障がい者への広報活動等の支援者として、「手話奉仕員」「点訳奉仕員」を養成します。

手話奉仕員養成講座

全20回（5月～10月）

点訳奉仕員養成講座

全10回（9月～11月）



手話・点訳奉仕員養成講座

ファミリーサポート センター事業

育児の援助を受けたい人（依頼会員）、援助を行いたい人（協力会員）、双方を行う人（両方会員）を組織化し、相互援助活動を行うことにより、仕事と育児が両立できる環境を整えます。

赤い羽根共同募金運動

「地域の福祉、みんなで参加」を全国統一スローガンとして、10月1日から12月31日までを一般募金期間とし募金活動を実施します。

寄付者の意志を反映させた配

分方法と、透明性のある運動として浸透するよう、共同募金委員会において検討を行い実施します。



共同募金運動

(1) 友愛訪問活動事業

民生委員児童委員の協力を得て、一人暮らし高齢者を対象に、利用者の誕生日にプレゼントを手渡しし、友愛訪問事業を実施します。

(2) すこやか会のつどい事業

一人暮らし高齢者等を対象に、昼食会、アトラクション、茶話会等によるつどいを開催します。



すこやか会

(3) 福祉委員活動事業

福祉委員は、身近な地域でのさりげない見守り活動を基本に、地域で支援が必要な人や福祉課

題の早期発見に努め、福祉委員連絡会の組織強化に努めます。

(4) 福祉教育推進事業

各学校で実施される福祉体験学習等にかかる費用を助成します。

福祉教育の基本的な学習方法や福祉体験学習のメニューを提案するため、全学校の先生方を対象に福祉体験学習研修会を開催します。

(5) 心配ごと相談所事業

地域の身近な「よろず相談所」として、民生委員児童委員、専任相談員が日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言や援助を行います。

(6) 広報・調査研究活動

社協活動の紹介と福祉に関する情報発信の手段として、広報誌及びパンフレット等を発行し、市民や関係機関に福祉への理解と協力を求めます。

(7) 社会福祉大会

本大会を社会福祉の原点を見つめ直す機会として捉え、広く住民に参加を呼びかけ、福祉への理解と促進を図ります。

(8) 地域福祉推進計画策定事業

篠山市社会福祉大会（6月）地域住民、当事者団体、ボランティア等の参加のもとで、地域課題の明確化と解決策の協議を行い、その解決に向けた具体的な行動計画と福祉力向上の指針となる「地域福祉推進計画」を策定します。

(9) 子ども一時預かり事業

子育て中の保護者の負担を一時的に解消、支援するため、ファミリーサポートセンター協力会員が託児協力者となり子ども預かり事業を実施します。

地域の福祉課題に取り組み、まちづくり地区単位以上で組織された団体を公募し助成を行い、地域福祉活動の一層の推進を図ります。

(10) 住みよい地域づくり支援事業

篠山市老人クラブ連合会、身体障害者福祉協議会、婦人共励会、手をつなぐ育成会、傷痍軍人会の事務局として運営に関わり組織強化を図ります。

(11) 福祉団体支援事業

12月を歳末たすけあい運動月間とし、自治会長等の協力を得て募金活動を実施します。募金は、地域の「助け合い」や「支え合い」を目的とした活動に配分を行います。

歳末たすけあい運動

12月を歳末たすけあい運動月間とし、自治会長等の協力を得て募金活動を実施します。募金は、地域の「助け合い」や「支え合い」を目的とした活動に配分を行います。



歳末たすけあい運動

善意銀行運営事業

広く住民より金品の預託を受付け、社会福祉の増進に努めます。

金品は、預託者の意志に基づき、効果的に社会に払い出しを行います。

居宅介護支援事業所

利用者が可能な限り自宅において、自己の能力に応じて自立した日常生活を送ることができるよう、居宅（介護予防）サービス計画の作成を行います。

訪問介護事業

利用者が可能な限り自宅において、自立した日常生活を送ることができるようホームヘルパーを派遣し、身体介護や生活支援のサービスを行います。

生きがい対応型デイサービスセンター受託事業

後川地区、古市地区において予防的なサービスが必要な高齢者を対象に、生きがい対応型デイサービスを実施します。

地域包括支援センター受託事業

東部・西部の地域包括支援センターを受託し、高齢者が住み慣れた地域でいきいきとした生活が送れるよう、専門職を配置し多様な福祉ニーズに総合的に対応します。

喫茶ふれあい収益事業

丹南健康福祉センター等を利用する方の憩いの場として、円滑な運営に努めます。

「東日本大震災」被災地 派遣職員からの報告

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による被害は、未曾有の大災害となりました。今回の東日本大震災により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

篠山市社会福祉協議会から、近畿ブロックの社会福祉協議会で構成される派遣団の一員として、4月末までに2名の職員がそれぞれ南三陸町・石巻市で活動を行いました。

現地での救援活動を報告するとともに、それぞれが感じたこと、現地活動から見てきたことをお伝えします。

「東日本大震災」災害派遣を終えて…

被災地で目にしたもの

4月3日から10日まで、近畿ブロック社協第5クール災害派遣メンバーとして、南三陸町へ派遣されました。私自身が大きな震災を経験したことがなかったこと、また震災が遠く離れた地域で起こったことから、震災後、連日のように現地の悲惨さが報道されている中にも、私はどこか実感ができずにいました。しかし、南三陸町へ行く途中、「災害派遣」と書かれたさまざまな車輛が被災地へ向かうのを見て、私は現実を引き戻されました。普段生活しては感じるこのできない、何とも言えぬ物々しさがあちこちから感じられました。



南三陸町

その後、仙台市に到着し、車で南三陸町へ向かいました。町に入った瞬間に目の前に広がった光景は、いまでも脳裏に焼き付いています。車で数分の距離しか離れていなくても、津波を受けた地域とそうでない地域とは、全く違う光景が広がっていました。

現地では、南三陸町社協を中心に、登米市や栗原市などの近隣社協、近畿ブロック社協、NPOなどが支援する形で災害ボランティアセンターの運営が行われており、私はボランティアの受け付け・マッチングを主に担

当していました。

運営に携わっている方や、ボランティアの受け付けに来られた方の中には、自らが被災された方も多数いらっしゃいます。それでも、町のために必死に活動されている姿を目にし、南三陸町の方はとても忍耐力があり力強いという印象を受けました。しかし、その強さの裏で、さまざまな想いを抱えながら生活されている状況は、現地を後にした今、社協として、職員として、何ができるか、考えさせられることが多くあります。

南三陸町の皆さんに一日でも早く、心休まる時が訪れるように、自分のできる支援を続けていきたいと思えます。(植村尚史)

被災地のために本当に必要なもの

石巻市災害ボランティアセンター



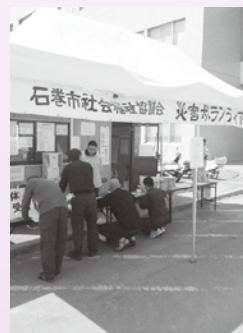
物資倉庫

4月11日から17日まで兵庫県社協「東日本大震災救援本部」による救援活動の派遣職員として、宮城県の石巻市災害ボランティアセンターに配属となりました。災害ボランティアセンターは専修大学に拠点を構え、平日で700〜800人、休日には1,000〜1,500人のボランティアを受け入れています。ボランティアの主な活動内容としては、家屋内の泥かきや清掃、家財道具の運び出し、ガレキの撤去、避難所での支援活動があります。

4月11日の時点で、ボランティア派遣の依頼が2,500件以上もありました。中には危険を伴う作業も多くあり、安全が確保されるまではお断りをするのも多くありました。

そのような状況の中で、全国から駆けつけてくださったボランティアの皆様ののおかげで、増える一方だった依頼が少しずつ解消され、地域の人が戻れる家も増えてきています。

物資を送る場合には、被災地に必要なものか、ボランティアとして活動するのであれば、衣食住と活動が自分の範囲で完結できるか、何のために活動するのかを明確にしたうえで、「協力いただければ、きっと素晴らしいボランティア活動になると思います。どうかご理解ご協力をお願い致します。(荻野幸紀)



石巻災害ボランティアセンター

ファミリーサポートセンター

問い合わせ先 ☎ 590-1388 FAX 590-1123
篠山市ファミリーサポートセンター 担当 林 直美

第2回 ファミリーサポートセンター交流会

糸あやつり人形劇団 みのむしによる 「みのむし おたのしみ劇場」

★ 腹話術による「麒麟のリンちゃん」

★ ミニミニマリオネットシアター「蛙の王子さま」

マリオネットの繊細な動きは、小さな子どもさんから大人まで楽しめます。ご家族揃ってご参加ください。



と き：6月19日(日) 10:00~11:30

と ころ：四季の森生涯学習センター東館 大会議室

定 員：80名

申込締切：6月13日(月)

社協「子ども一時預かり事業」好評!!



4月21日(木)に、初めての一時預かりを行いました。8名の申し込みがりましたが、体調不良などでキャンセルがあり、当日は1歳から3歳までの4名の子どもさんをお預かりしました。協力していただいたのは、3名のファミサポ協力会員さん。ママを待ちながら楽しく過ごしました。

「子ども一時預かり事業」は、市内在住で生後6ヵ月から就学前のお子さんをお持ちの方ならどなたでも利用できます。お友達とおしゃべりしたり、ゆっくりお買い物をしたり...少しの時間ですが、「自分だけの時間」を自由に使ってください。(詳しくは、P8情報ボックスをご覧ください)

地域包括支援センターだより

問い合わせ先 ☎558-0324(東部) ☎594-3776(西部)
篠山市東・西部地域包括支援センター

4月1日より、東部地域包括支援センターは市から委託を受け社会福祉協議会が運営を行っています。また、今回の東部地域包括支援センターの受託に伴い、昨年度受託した西部地域包括支援センターと合わせて市内全域の地域包括支援センターの業務を社会福祉協議会が行っています。地域包括支援センターは社会福祉士、保健師、主任介護支援専門員(ケアマネジャー)などの専門職が一つのチームとして、互いに専門知識や技能を生かし、高齢者の多様なニーズや相談に対して、総合的な支援を行っています。ご自分のことやご近所の高齢者のことなどお気軽にご相談ください。

地域包括支援センターの主な仕事

「なんでも相談してください」

高齢者に関する相談を受け、制度の紹介など適切なサービスにつなげます。

「権利を守ります」

成年後見制度の活用についての相談や、高齢者虐待の防止など、高齢者に関する権利擁護に努めます。

「介護予防のケアマネジメント」

要支援1・2と認定された人への介護予防サービスの相

談や計画を作成します。また、要支援・要介護に該当しない人への介護予防サービスの相談も行います。

「地域福祉の支援」

高齢者が住みなれた地域で安心して生活できるよう、地域のさまざまな機関とのネットワークづくりなどを行います。

篠山市東・西部地域包括支援センターの内容

名 称	篠山市東部地域包括支援センター	篠山市西部地域包括支援センター
対象地域	篠山・城東・多紀	西紀・丹南・今田
住 所	篠山市小田中220番地2 保健センター内	篠山市網掛301番地 丹南健康福祉センター内
連絡先	TEL:079-558-0324 FAX:079-558-0568	TEL:079-594-3776 FAX:079-590-1557
職員体制	6名 管理者1 社会福祉士1 保健師1 主任介護支援専門員1 介護支援専門員2	6名 管理者1 社会福祉士1 保健師1 主任介護支援専門員1 (管理者兼務) 看護師1 介護支援専門員2

「東日本大震災」被災地への支援

被災地の被災者救援及びさまざまな支援活動のために多くの資金が必要となることから、篠山市社会福祉協議会では街頭募金活動の実施を希望される団体に、実施場所の仲介、募金箱の貸し出しを行ってまいりました。たくさんの方からいただきました募金は、中央共同募金会を通じて被災者の方々の支援に使わせていただきます。ありがとうございました。

また、実施場所の提供にご協力いただきました店舗のみなさま、ありがとうございました。



3月18日 篠山市中学校ホッケー部OB (大黒天物産株式会社 ラ・ムー 篠山店)



4月1日 篠山市ボランティア連絡協議会 (スーパーマーケット NISHIYAMA)

私たちにできることから…～アロマセラピーで被災者支援～

アロマボランティアサークルOHANA(代表 古杉由比子さん)では、日頃から学んでいる知識と技術を活かして被災者の方のために何かできないかと考え、丹波地域に避難して来られた方へ訪問アロマで不安な気持ちをやわらげることで支援しようと動き出しました。

1回30分程度の訪問で、精油を使用した手浴・足浴やアロマオイルを使用した手・足・首肩のトリートメント(10分程度)を行います。

アロマで心のリフレッシュ、しませんか…



アロマの香りで不安な気持ちがやわらぎます

＜申し込み・問い合わせ先＞
アロマボランティアサークルOHANA
●古杉由比子 TEL090-3278-9560
●篠山市社会福祉協議会 中田絵理 TEL590-1112

参加者募集!!

福祉レクリエーションボランティア講座を開講します!

いきいきサロンなどのボランティア活動をしているみなさん! 「どんなメニューにしよう…」 「いつもと違ったレクリエーションがしたい」と悩んでいませんか?

この講座は、いつでも、どこでも、誰とでも、年齢を問わず楽しく参加できるさまざまなレクリエーションについて、楽しく学ぶ講座です。

いきいきサロンやボランティア活動で活かせるメニューが盛りだくさんです!
みなさんのご参加をお待ちしています。

と き ①6月23日(木) } 13:30~15:30
②7月1日(金)
③7月8日(金)
④7月15日(金)

ところ 篠山市立丹南健康福祉センター 研修室(2階)
受講料 無料
締め切り 6月17日(金)



昨年度の講座の様子

申し込み・問い合わせ先 篠山市社会福祉協議会 担当: 中田絵理 TEL590-1112

善意銀行だより

3・4月分

(敬称略)

－ 金銭預託 －

藤木千皓(小中)	善意の預託……20,000円
井関道夫(曾地奥)	善意の預託……20,000円
松本美千代(3、4月)(井ノ上)	善意の預託……6,000円
上中三重子(今田町下立杭)	善意の預託……100,000円
長谷川義和(今田新田)	善意の預託……5,000円
大芋小学校児童会	善意の預託……15,000円
丹波ささやま J A 女性会	善意の預託……34,000円
円応教 篠山教会	善意の預託……6,000円
T・O	善意の預託……10,000円

－ 物品預託 －

山鳥保(川原) 米30kg	給食サービス
飯田成代(3、4月)(垣屋) 折り紙細工	給食サービス
西澤昭美(3、4月)(栗柄) 折り紙細工	給食サービス
芦田富基子(3、4月)(今田町芦原新田) 鉢植えの花15鉢	
……今田地区ひとり暮らし高齢者	
城南小学校 車いす1台	介護機器貸出事業
匿名 大根6kg、白菜6kg、小松菜6.5kg、	
わさび菜2kg、えんどう豆2kg	給食サービス
匿名 石鮓106個	一人暮らし高齢者、高齢者施設
匿名 折り紙細工	ファミリーサポート会員

ご協力ありがとうございます！

篠山市社会福祉協議会では、「東日本大震災 救援募金」においてみなさまの熱い思いとしてお預かりした募金を中央共同募金会を通して、被災地へお届けします。

今後も引き続きご協力をお願いします。

義援金総額 5,139,587円(153件)

※ 4月28日現在

篠山市の福祉指標

4月末現在

地区	人口(人)	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠山	13,199	3,685	27.9%	↑	1,668	12.6%	→
城東	3,614	1,250	34.6%	↑	309	8.6%	→
多紀	3,542	1,383	39.0%	↑	294	8.3%	→
西紀	4,452	1,200	27.0%	↑	585	13.1%	↓
丹南	16,090	3,765	23.4%	↑	2,122	13.2%	→
今田	3,820	1,017	26.6%	→	437	11.4%	→
合計	44,717	12,300	27.5%	↑	5,415	12.1%	→

新入職員 紹介

地域福祉課



主事 岩木太一朗(いわき たいちろう)

社会人1年生ですが、私が生まれ育った篠山を少しでも住み良くするために、精一杯頑張ります。



主事 奥 真由美(おく まゆみ)

みなさまのお役に立てるよう努めてまいりますので、よろしくお願いします。

西部地域包括支援センター



看護師 森田 哲子(もりた てつこ)

地域のみなさまに、安心した生活の支援ができるよう努めてまいりますので、よろしくお願い致します。



地域福祉支援員 津田麻由美(つだ まゆみ)

地域の方々と一緒に安心して暮らせる地域の福祉を考えていきたいと思ひます。

東部地域包括支援センター



保健師 田中 彩菜(たなか あやな)

先輩や地域の方々に教えていただき毎日ですが、地域の方のニーズに沿った支援ができるよう努めていきますのでよろしくお願いします。



ケアマネージャー 酒井 悠行(さかい ひろゆき)

介護支援専門員として、地域に貢献していきます。



地域福祉支援員 蘆田 宗典(あしだ むねのり)

地域福祉支援員として、篠山市の地域福祉の発展に貢献できるよう努めてまいりますので、よろしくお願いします。

居宅介護支援事業所



ケアマネージャー 江口恵美子(えぐち えみこ)

ケアマネの仕事を通して、地域のみなさまのお役に立てるよう先輩方にご指導いただきながら努めていきますので、よろしくお願いします。

訪問介護事業所



ヘルパー 八代由美子(やしろ ゆみこ)

失敗も経験のひとつと捉え、心は熱く頭は冷静に！笑顔で相手の目を見て話すことを目標に頑張ります！

心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

・丹南健康福祉センター

第1・3・5金曜日 9:00～11:30

・篠山市民センター

第2・4金曜日 9:00～11:30

・城東公民館

4・8・12月 第3木曜日 13:30～16:00

・ハートピアセンター

5・1月 第4木曜日 13:30～16:00

・西紀老人福祉センター

6・10・2月 第1木曜日 13:30～16:00

・今田まちづくりセンター

7・11・3月 第1木曜日 13:30～16:00

*当日が祝日の場合は、翌週に開催します

第12回 篠山市社会福祉大会



と き 平成23年6月19日(日)
開会 13時30分
(受付13時00分)
閉会 16時00分
ところ 四季の森生涯学習センター
東館 多目的ホール

演 題 『人と人との“つながり”を求めて
～これからの地域福祉はどうあるべきか～』
講 師 立命館大学産業社会学部
教授 津止 正敏 氏

〈問い合わせ〉
篠山市社会福祉協議会 TEL 590-1112

城南小学校より車いすを 寄贈いただきました

3月14日、城南小学校からアルミ缶回収の収益金で
購入された車いす(1台)を寄贈していただきました。
当日は同校で贈呈式が行われ、児童会の代表から車い
すが手渡されました。

この車いすは、在宅で
介護を要する方に安定
した在宅生活の維持と、
介護者の負担軽減を目的
とした介護機器貸出
事業で大切に使用させ
ていただきます。ありが
とうございました。



私はアメリカ合衆国在住の従姉妹と、
東日本大震災についてメールで情報交換
を行っていた。彼女は震災のチャリ
ティーコンサートへの参加や、支援物品
の購入などに協力しているとのこと。震
災と原発事故は、海外にも大きな影響を
与えており、ニューヨーク市においては、
北へ約50キロ離れた原発への反対メッ
セージもあるそうだ。
被災された方が安心した生活を取り戻
すためには、それぞれができることを実
行すれば、やがてそれらは繋がり、大き
な力になることを感じた。

(酒井裕美)

あとがき

篠山市ファミリーサポートセンター

第1回 フォローアップ講習会(全会員対象)

「あそび大発見」



☆子どもと遊ぶコツは、まず自分が楽しむこと…
遊びのヒントが満載です！☆

と き 6月28日(火) 10:00~11:30
ところ 四季の森生涯学習センター東館 大会議室
講 師 「まちの子育てひろば」体験活動指導員
定 員 15名
託 児 あり(10名まで要予約)
生後6ヶ月以上のお子さまが対象
申込締切 6月21日(火)
※子育てふれあいセンターとの合同事業です

社協「子ども一時預かり事業」

と き 6月22日(水)・7月21日(木)
※両日とも10:00~12:00(受付9:45~)
ところ 四季の森生涯学習センター東館 和室(2F)
定 員 10名(生後6ヵ月~就学前のお子さん)
利用料 子ども1人につき 1回 500円
申込締切 各実施日の1週間前までにお申し込みく
ださい
※利用には申込みが必要です
※定員になりしだい締め切らせていただきます
※対象年齢の子どもさんをお持ちの方ならどなたでも利用
できます

平日に、ファミリーサポートの会員登録がで
きない方は、毎月第2土曜日(9時~11時30分)
に篠山市社会福祉協議会において登録をするこ
とができます。
ただし、登録会は予約があった場合のみ行い
ますので、ご希望の方は下記までお問い合わせ
ください。

申し込み
お問い合わせ 篠山市ファミリーサポートセンター
TEL 590-1388 担当 林 直美

6月26日開催「700人の歌声喫茶」にご招待

6月26日(日)、午後1時30分から、たんば田園交響
ホールで開催される「700人の歌声喫茶」に、在宅で介
護を受けておられる方や自宅に閉じこもりがちな高
齢者の皆様をご招待します。入場ご希望の方は、市役
所、社会福祉協議会にあるチラシの裏に必要事項を記
入してFAXでお送り下さい。ご本人とご家族又は介護
者計3名迄お申し込みができます。一般市民の皆様で
入場ご希望の方は、お一人様1,000円で、たんば田園交
響ホール事務所(TEL552-3600)にてお買い求めいた
だけます。

主催/いのちのうた 後援/篠山市、篠山市社会福祉協議会